

会 議 録

会 議 名	令和8年度第1回東松山市文化財保護委員会議					
開 催 日 時	令和8年5月21日（木）			開 会	午前10時00分	
				閉 会	午前11時00分	
開 催 場 所	東松山市総合会館3階 302会議室					
会 議 次 第	1. 開会 2. 委嘱状交付 3. あいさつ 4. 委員長・副委員長選出 5. 議 題 （1）令和8年度事業計画について （2）東松山市文化財保存活用地域計画進捗状況について 6. その他 7. 閉会					
公開・非公開の別	公開	傍 聴 者 数		0人		
非公開の理由 （非公開の場合）						
委員出欠状況	委員長	小澤 謙一	出席	委 員	栗原 直子	出席
	副委員長	小澤 弘	出席	委 員	林 龍生	出席
	委 員	荒井 豊	出席	委 員	柳 正博	出席
	委 員	内田 博	出席			
事 務 局	吉澤 勲 教育長			左納 徹 埋蔵文化財センター所長		
	田嶋 靖洋 生涯学習部長			近江 哲 埋蔵文化財センター主査		
	田島 信子 生涯学習部次長			矢口 翔馬 埋蔵文化財センター主査		
	菊池 仁 生涯学習課長			梶ヶ山 廉 埋蔵文化財センター主事補		

次 第	顛 末
1.開 会	左納所長
2.委嘱状交付	吉澤教育長
3.あいさつ	吉澤教育長
4. 委 員 長 ・ 副委員長選出	小澤謙一委員長 小澤弘副委員長
会議の公開、 会議録署名 委員の指名	○会議の公開、傍聴人、会議録署名委員の指名について （左納所長）会議の公開・非公開とするか、公開とした場合に傍聴を認めることについて及び会議録署名委員会の選出について説明。 ・会議については、公開とすることについて全員了承。傍聴人は申込みがなかったことを報告。会議録署名委員は、林委員と柳委員を指名することについて全員了承。
5. 議 題	<p>（１）令和８年度事業計画について</p> <p>●文化財啓発事業－文化財普及啓発事業 （近江主査）説明。 質疑無し。</p> <p>●文化財保存事業－史跡管理事業・保護庶務事業 （近江主査）説明。 （柳委員）民俗芸能祭について、今年度は箭弓稲荷神社で行うとのことだが来年度は千年谷公園での開催に戻るのか。 （近江主査）今年度は平日の開催であるが、11月上旬は神社の七五三と重なる時期で、土・日・祝は参拝者が多い。駐車場等の問題もあり、今後については神社と相談しなくてはならない。事務局としては、引き続き、箭弓神社で民俗芸能祭を行えればと考えている。 （柳委員）準備が大変になってくるが、スリーデーマーチとの関りがあるのであれば、箭弓神社にこだわらず、その時々で場所を変更して、工夫してみるのも良いと思う。 （栗原委員）今年度、青鳥城跡で危険木の伐採等は予定されているか。 （近江主査）木の伐採等は予定していないが、史跡保守管理業務の中で草刈りは行う予定である。 （内田委員）埼玉県立さきたま史跡の博物館で開催される企画展「ヲワケの生きた時代－5世紀の北武蔵－」の「ヲワケ」とは何か。 （近江主査）稲荷山古墳から出土した金錯銘鉄剣に「ヲワケ」という人物の名前が刻まれており、その時代を中心にした企画展示と聞いている。</p>

● 文化財調査事業

(近江主査) 説明。

(柳委員) 所在確認調査(試掘調査)は現在の段階で5件という事であるが、埋蔵文化財に関わる照会は減っているのか。

(近江主査) 照会文書については5月1日時点で12件の提出があり、昨年度よりも増加傾向にある。

(柳委員) 埋蔵文化財担当が不在の際に、業者が窓口照会に埋蔵文化財センターに来ることがあるが、現在は問題ないのか。

(近江主査) 今年度は6人体制となり、埋蔵文化財担当が不在になることは少ない。

(小澤弘副委員長) 東松山市にはたくさんの指定文化財がある中で社寺建築報告書なども作成してもらったが、未指定の文化財について、指定等の今後の動きがないのが心配である。今年度の事業計画の中には市指定・登録の項目がない。東松山市には個人が収集した未指定の文化財がたくさんある中で、今後は未指定の文化財を見直して、事業計画に市指定文化財登録の指定に関わる項目を入れる必要がある。

(小澤謙一委員長) 指定文化財の指定も重要であるが、東松山市に関連する文化財はきちんと記録して残していくことも重要。

(近江主査) 未指定の文化財等について、必要に応じて、調査・記録を行い、適宜、指定の提案も検討する。

(小澤弘副委員長) 現在、市内の小学校で郷土の歴史・文化等といった授業はあるのか。また、副読本などはあるか。

(栗原委員) 副読本があり、小学校3・4年生を対象に社会の先生が関わり、数年に一度見直しを行っている。

(小澤謙一委員長) 授業は少し前まで、地域の方が講師となって教えていた。

(栗原委員) 私が教師をしていた頃、授業で荒井委員に地質のお話を聞いた際に、子どもたちがとても喜び、興味を持った。せっかく人材がいるので、教育委員会にも協力してもらい、教育普及に関わって欲しい。

(近江主査) 文化財の継承は重要である。いただいた意見を踏まえ、有効な手法を検討する。

(柳委員) 埋蔵文化財センターの収蔵庫のスペースがない中で、文化財収蔵庫の問題について、特に民俗資料は受け入れが難しい。以前は小学校の空き教室などを貸してくれた。現在は資料を受け入れてくれる学校が少なくなっていると思う。収蔵スペースの確保は長い間の課題である。

	<p>(小澤弘副委員長) どの市町村も問題として抱えているが、収蔵しているだけだと、邪魔だということになってしまう。今後は活用もしていかなければならない。</p> <p>(小澤謙一委員長) 今後は整理してある程度、把握していかなければならない。それに付随して、市史編纂事業で借用した古文書の関係で、個人の所有であるため、返却した資料が紛失する可能性がある。貴重な資料を紛失しないように、市の図書館に集める等、対策を講じなければならない。</p> <p>(柳委員) 上岡観音の絵馬市について、代表者が亡くなったと聞いたが、その後はどなたがやっていくのか。</p> <p>(近江主査) 代表者のお孫さんが継承すると話を伺っている。今後も、必要に応じた支援を行う。</p> <p>●埋蔵文化財センター運営事業</p> <p>(近江主査) 説明。 質疑無し。</p> <p>(2) 東松山市文化財保存活用地域計画進捗状況について</p> <p>(栗原委員) 「民俗芸能記念大会」の開催について、完了したということになっているが、令和7年に行った大会に続くイベントなど開催していただけるとありがたい。</p> <p>(左納所長) 「民俗芸能記念大会」の今後の実施については、民俗芸能保存連絡協議会加盟団体等の意見を賜りながら検討する。</p> <p>—以上、令和8年度事業は了承—</p>
6.その他	<p>○市指定天然記念物「なんじゃもんじゃの木」について</p> <p>○次回会議日程について</p>
7.閉会	田嶋部長

上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。

令和 8 年 6 月 12 日 署名委員 _____ 林 龍生 _____

署名委員 _____ 柳 正博 _____